

Tripole

愛知県立芸術大学 美術学部
デザイン工芸科・デザイン専攻4年

オブジェのように佇むサイドテーブル

山本 葉奈



大型鋳造・型取り技術を表現する事例として制作を行った。

全体テーマ「和」から「円」や「+」をイメージし「和」のイメージを抽象的な造形に落とし込み
ブロンズが生活空間に馴染みつつもインテリアとして存在感を持つ造形を検討した。



強度に無理のない柱の造形をモックアップ制作しながら検討を進めた。また上の天板が底にはまるようになっており、2段、3段と積み上げ好みの高さに調整できるという想定をしているがその固定方法や一番下の底面について、安全に自立するような仕組みを今後も模索していく。